

## 地域探究の視角

～ ジェンダー平等のあり方を手がかりに ～

清水基金プロジェクトでは、6年にわたり研究活動を行い、最終的な研究報告論集「地域探究の視角」にまとめました。これを記念して池上彰先生の講演とパネルディスカッションを企画しました。今一度鹿児島のジェンダー平等について、池上彰先生、京都女子大学長竹安栄子先生とともに考えていきたいと考えます。

2024年

日時

6月8日 土

13:30～15:50

会場

鹿児島国際大学  
4号館1階411教室

申込

入場無料

下記QRコードよりお申込み下さい

## プログラム

開会 13:30～13:55(25分)

■開会挨拶 津曲学園 理事長

清水基金と地域総合研究所(清水基金を活用した研究成果の報告)

高橋 信行 (鹿児島国際大学 福祉社会学部教授)

第一部 13:55～14:46(51分)

## 地域探究の視角

基調講演(30分) 講師 池上 彰 氏(ジャーナリスト)

成果報告(20分) 報告者 竹安 栄子 氏(京都女子大学長)

第二部 パネルディスカッション 14:55～15:45(50分)

## 鹿児島におけるジェンダー平等

## ー 男女共同参画社会を求めて ー

パネリスト 高崎 恵 氏 コメントーター 池上 彰 氏

平神 純子 氏 モデレーター 竹安 栄子 氏

■閉会挨拶 鹿児島国際大学長

池上 彰 氏  
(ジャーナリスト)

1950年、長野県生まれ。1973年、NHKに記者として入局。松江、呉での勤務を経て東京の報道局社会部。1994年から2005年まで「週刊こどもニュース」キャスター。2005年に独立。現在、名城大学教授、東京工業大学特命教授、東京大学客員教授、信州大学特任教授、立教大学客員教授、京都女子大学客員教授ほか

高橋 信行 氏  
(鹿児島国際大学教授)

1954年大分県生まれ。駒澤大学大学院人文科学研究科社会学専攻博士課程単位取得後退学。現在鹿児島国際大学福祉社会学部教授を務める。専門は地域福祉論、社会福祉調査など。鹿児島国際大学附置地域総合研究所2013-2015(3年間)所長。主著は「オンリーワンの福祉計画」ラゲーナ出版2024「わたしはどのようにしてソーシャルワーカーになったか」中川書店2022等。鹿児島県内の福祉計画の策定委員会等の委員を歴任。清水基金プロジェクト代表。

高崎 恵 氏  
(男女共同参画政策アドバイザー)

オフィスビュア所属。ワークショップデザイナー/男女共同参画政策アドバイザー/多様性トレーナー。メディアで働く中で、多様性を尊重できない社会の在り方に疑問を感じ、2002年よりオフィスビュアに所属。男女共同参画・ジェンダー平等関連講座におけるワークショップという学びのスタイルの有用性を実感し、学校、地域、自治体、企業等においてワークショップで男女共同参画・ジェンダー平等を学ぶ講座を実施。2013年より鹿児島県「子どもたちの男女共同参画学びの広場推進事業」のコーディネータを務める。

竹安 栄子 氏  
(京都女子大学長)

追手門学院大学教授を経て、2000年京都女子大学教授。2008年現代社会学部長、2017年特命副学長、2020年から学長、京都女子学園常務理事。京都女子大学名誉教授。専門分野は地域社会学。研究テーマは「地域政治への女性の参画」「Community Based Tourismによる地域振興」「市民参画による農村振興に関する日本と中国の比較研究」など。地域政治への女性の参画推進のため、研究者として各種セミナーや講演活動も行う。近著に「地域社会と女性リーダー」(共著、2022年)神戸学院大学出版会、その他論文・著書多数。

平神 純子 氏  
(鹿児島県南さつま市議)

1957年生まれ 南さつま市大浦町出身 南さつま市議会議員 鹿児島県内の女性議員を100人にする会代表 元看護師、看護教務。35歳で鹿児島国際大学社会学部福祉学科入学。38歳大学4年生、臨月の選挙で加世田市議会議員に当選。その5日後に第3子を出産。合併選挙で8年間の落選中、鹿児島大学大学院修士課程修了。毎回議会での一般質問と議会だよりを欠かさない。市民の感覚を大切に！女性を議会に！がキャッチフレーズ



学校法人 津曲学園

鹿児島国際大学

■主 催 鹿児島国際大学附置地域総合研究所 清水基金プロジェクト

■お問合せ先 鹿児島国際大学附置地域総合研究所 TEL 099-263-0735

お申込み  
方法右のQRコードから  
Webにアクセスし、  
参加申込ができます。

締切 5月31日(金)

▼お申込みはコチラから

